

平成13年度事務事業評価表

課長	担当

担当	教育委員会	体育課	庶務担当	内線等	3404
----	-------	-----	------	-----	------

事業コード		事務事業名	運動広場維持管理事業		
根拠法令等	蒲郡市野外運動施設の設置及び管理に関する条例	A 法令	B 条例	C 規則	D その他 E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション
------------------	---------------

事務事業の内容

対象	健康維持を望む市民に対して
手段	運動広場を有効利用することによって
想定する成果	市民の生涯スポーツの活性化を図る。

事業の概要

項目	平成12年度実績	平成13年度実績	平成14年度計画
施設数	20箇所	20箇所	20箇所
管理委託費	15箇所 2,223千円	15箇所 2,476千円	12箇所 2,013千円

目標値

成果指標名	維持管理委託料
成果指標の説明	維持管理委託料

事業の進捗状況

		平成12年度決算	平成13年度決算	平成14年度予算
目標値	計画	-	-	2,013,000
	実績	2,223,000	2,476,000	-
事業費	事業費	2,334,150	2,599,800	2,113,650
	人件費	2,571,600	2,507,400	2,549,100
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	4,905,750	5,107,200	4,662,750
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	4,905,750	5,107,200	4,662,750

事務事業内容の評価

項目	課内評価点数	部長評価点数	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	
効率性	3	3	除草等の管理事務を地元へ託し、自主管理することで運動広場に対する愛着と利用者の増加につなげる。
公共性	10	10	運動広場の維持管理は、今まで市単独で管理していたが、地元へ密着した施設であり、地元等で維持管理を行ってもらうようになる。
緊急度	10	10	健全なる運動広場の維持管理のため早期に実施すべき事業である。
小計	26	26	
市民参加度	10	10	いつでも自由に使える運動広場であり、利用状況等の把握ができず、経費対価ができていない等の声がある。
合計	36	36	
総合評価	B	B	「施設管理は自分達で」という考えを広めたい。

これまでに実施した改善点

達成度	
効率性	シルバー人材センター活用により、費用効果の改善を図った。
公共性	地域に密着した施設であり、利用の仕方は地元にかかせている。
緊急度	運動広場の自主管理方法について素案を検討した。
市民参加度	運動広場の整備について、地元要望をいつでも取り入れている。

今後の改善すべき点

達成度	地元による自主管理実施に向け、計画内容の精査・検討をしたい。
効率性	コスト低減のため、多方面から検討したい。
公共性	自主管理実施のため、地元利用者が関係する組織づくりを図りたい。
緊急度	運動広場の自主管理目標達成のため、早急に地元との協議を実施したい。
市民参加度	管理運営組織について、地元説明会を実施したい。